

ファンタズム

驚異の新4ch立体音響方式

VISURAMA

スクリーンめがけて銀球が飛びかう恐怖のビジュラマ体験

すでにN.Y.は、恐怖の色に塗りつぶされた。

ニューヨークスタジアムと化して大ヒット！いま、まったく新しいショックに日本全土が狙われている！

今秋

戦慄のロードショー！

ホラー・スタジアム

ニュー東宝 シネマ1 (571) 1946

全米で大ヒット!

「エイリアン」に接近!

去る3月28日より、カリフォルニア州を皮切りに公開されるや、僅か11館で早くも全米第16位にランクされた。その爆発的ヒットは拡大公開とともに、ついに「エイリアン」に次ぐ全米第2位を記録。特にニューヨーク市のマレイ・ヒル、ステイトIIの両劇場で今年に入って公開された「ホセイドン・アドベンチャー2」「チャイナ・シンドローム」で、1週目興収8,900ドル、15,233ドルに対し、「ファンタズム」は11,451ドル、58,280ドルという勢いである。——確かにアメリカは、恐怖の色に塗りつぶされたと言っている!

これはもう映画ではない、

「エイリアン」が宇宙での恐怖ならば、この「ファンタズム」は地上異次元のショックを描いて、アメリカを恐慌状態に陥れたと言えよう。アメリカ映画規準評価委員会はR指定(17才未満は保護者同伴)、全米カソリック協議会はCondemned(救い難い)とそれぞれ評価した。にもかかわらず、結果は爆発的なヒットとなり、バラエティ紙では「監督の映画的な天分に唸る。新方式で映画の概念を打ち砕いた優れた一篇である」と評している。たたみかけるショックと恐怖に追いつめられた緊迫感に、最後まで誰もが席を立つことができないであろう。この、映画を超えた映画に、いま全世界が注目している。

PHANTASM

うごき始めたら、最後まで降りられません。

鬼才ドン・コスカレリーは何を仕掛けたのか?

アメリカの現代っ子たちの素顔をさわやかに描いて絶賛を浴びた「ボーイズ・ボーイズ」のドン・コスカレリー監督。25才という若々しいエネルギーをぶつけて「恐怖にすっかり慣れてしまった客でさえ、度胆を抜くような悪夢を作る」と宣言。前作とは180度異ったテーマに挑んだ。息をのむ映像とショックを連ね、超恐怖空間を創出した卓抜な手腕もさることながら、一方「恐怖は現実に根をおろしてなければならない」という精神も貫いている。一体この映画で、コスカレリー監督は何を企んでいるのか!?

驚異の新視聴体験装置《ビジュラマ劇場方式》!

この「ファンタズム」によって、一躍アメリカで注目を集めているのが《ビジュラマ劇場方式》だ。それは、かつてない恐怖空間の創造……視聴覚から感覚へ——人間の五感に突き刺さるようなハイスピードの戦慄波(キュービック・サウンド)。そして今まで劇場では考えられなかった、まったく新しい試みがあなたを待ち構えている。—たび劇場に入り込んだら、最後まで出られない状態にまで、まるで360度回転のジェット・コースターのように観る者を陥れる。この秋劇場は、誰もが想像し得なかった巨大なホラー・スタジアムになる。



VARIETY 50 Top-Grossing Films

TITLE	DISTR	THIS WEEK		LAST WEEK		CITIES	FIRST RUN
		\$	RANK	\$	RANK		
ALIEN	FOX	1,965,402	1	2,327,321	1	19	20
PHANTASM	AVE	1,030,000	2	31,050	43	5	2
MANHATTAN	UA	903,540	3	1,265,154	2	21	21
LOVE AT FIRST BITE	AIP	842,910	4	986,362	4	17	14
GREASE	PAR	721,142	5	1,044,433	3	16	11
BLAZING SADDLES	MB	708,313	6	314,837	16	10	11
PRISONER OF ZENDA	U	510,918	7	687,472	6	19	23
THE CHAMP	UA	375,800	8	592,380	8	11	6
THE DEER HUNTER	U	369,994	9	436,594	11	16	15
DAWN OF THE DEAD	UFD	357,386	10	428,525	12	14	12

監督・脚本 ドン・コスカレリー ● 音響効果 ロレーン・ミッチェル/ジーン・コロソ ● 特殊効果 ボール・ペッパーマン(サントラ盤)セブンス ◆ マイク・ボールドウィン ● ヒル・ソーンベリー
 第7回 アポリアズ国際恐怖映画祭・審査員特別賞受賞 ● カラー作品/アメリカ映画/東宝東和提供 TOWA